

地区内の指定緊急避難場所

避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 新神田小学校	新神田1-10-58	291-3821	※ゲリラ利用不可
高岡中学校	新神田1-10-1	291-3177	2階以上
新神田公民館	新神田1-1-18	291-0025	2階以上

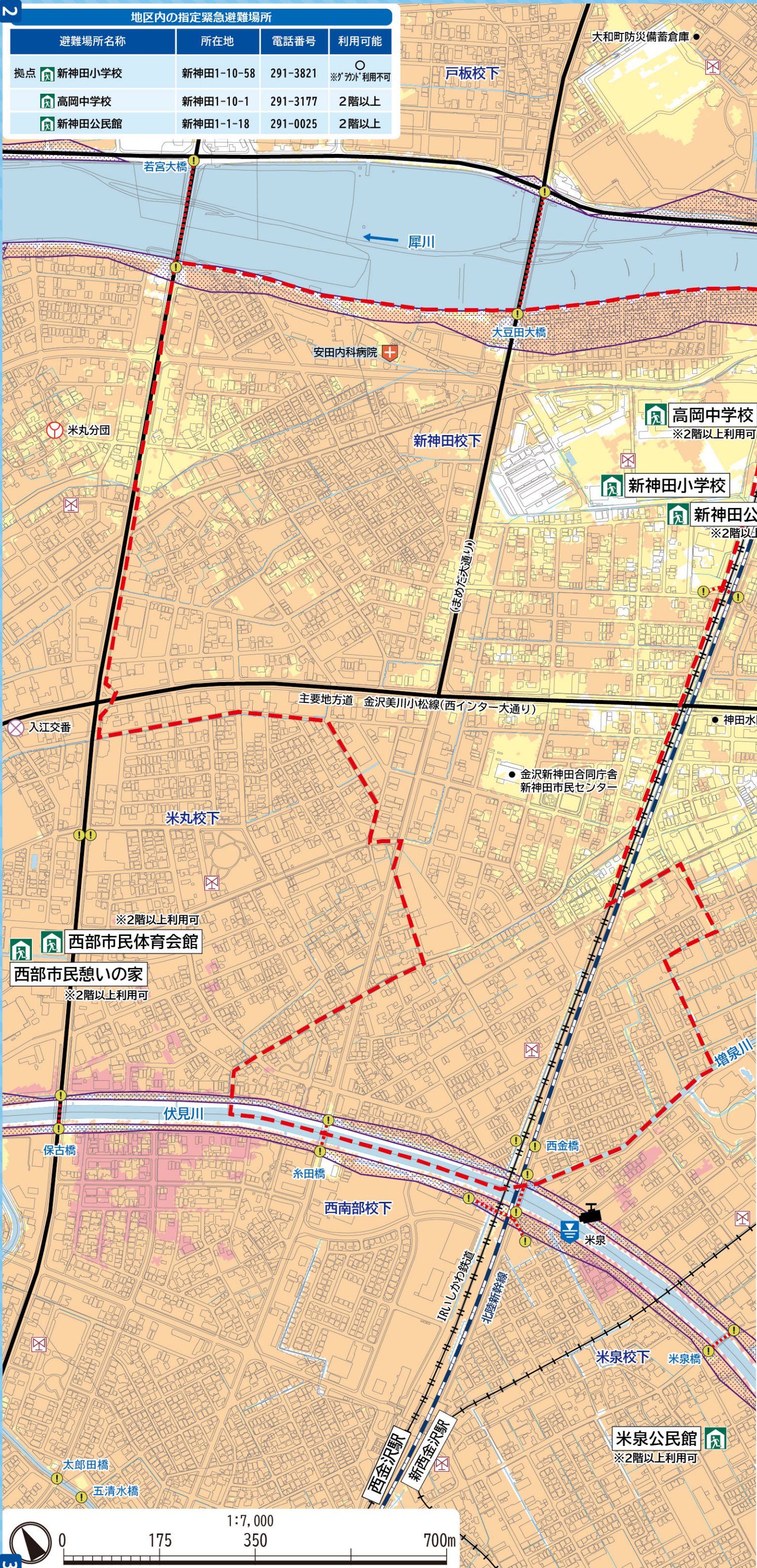
金沢市水害ハザードマップ

新神田校下

洪水（想定最大規模）
1000年以上に1回

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】
このハザードマップは**想定し得る最大規模の降雨【1,000 年以上に 1 回の降雨】**により、下記の対象河川が氾濫した場合の浸水状況を想定したものです。

- 水位周知河川
犀 川：2日間の総雨量 860mm
伏見川：2日間の総雨量 931mm
- なお、想定最大規模を超える降雨や土砂・倒木の混入等により、浸水想定区域や浸水深が異なる場合があります。



凡 例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院
- 行政境界
- 校下（地区）境界
- 主要幹線道路

注）表示されている校下（地区）界はおおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

5.0m～	2階の屋根以上が浸水	最上階の部屋が浸水する場合	早期立ち退き避難
3.0～5.0m	2階部分までつかる程度		
0.5～3.0m	1階の軒下までつかる程度	最上階の部屋が浸水しない場合	早期立ち退き避難 ※注1
0～0.5m	おとなの膝までつかる程度		

注1）例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2）避難が危険な場合は、屋内安全確保（垂直避難）してください。

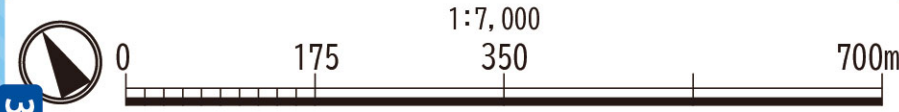
建物倒壊・流出する恐れがある区域

- 河岸侵食が想定される区域
- 氾濫流が想定される区域

土砂災害

土砂災害特別警戒区域

- 土砂災害警戒区域



地区内の指定緊急避難場所

避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 新神田小学校	新神田1-10-58	291-3821	※「ガ」利用不可
高岡中学校	新神田1-10-1	291-3177	2階以上
新神田公民館	新神田1-1-18	291-0025	2階以上

※指定緊急避難場所の利用可否については、
【洪水(想定最大規模)1000年以上に1回】に準ずるものとします。

金沢市水害ハザードマップ

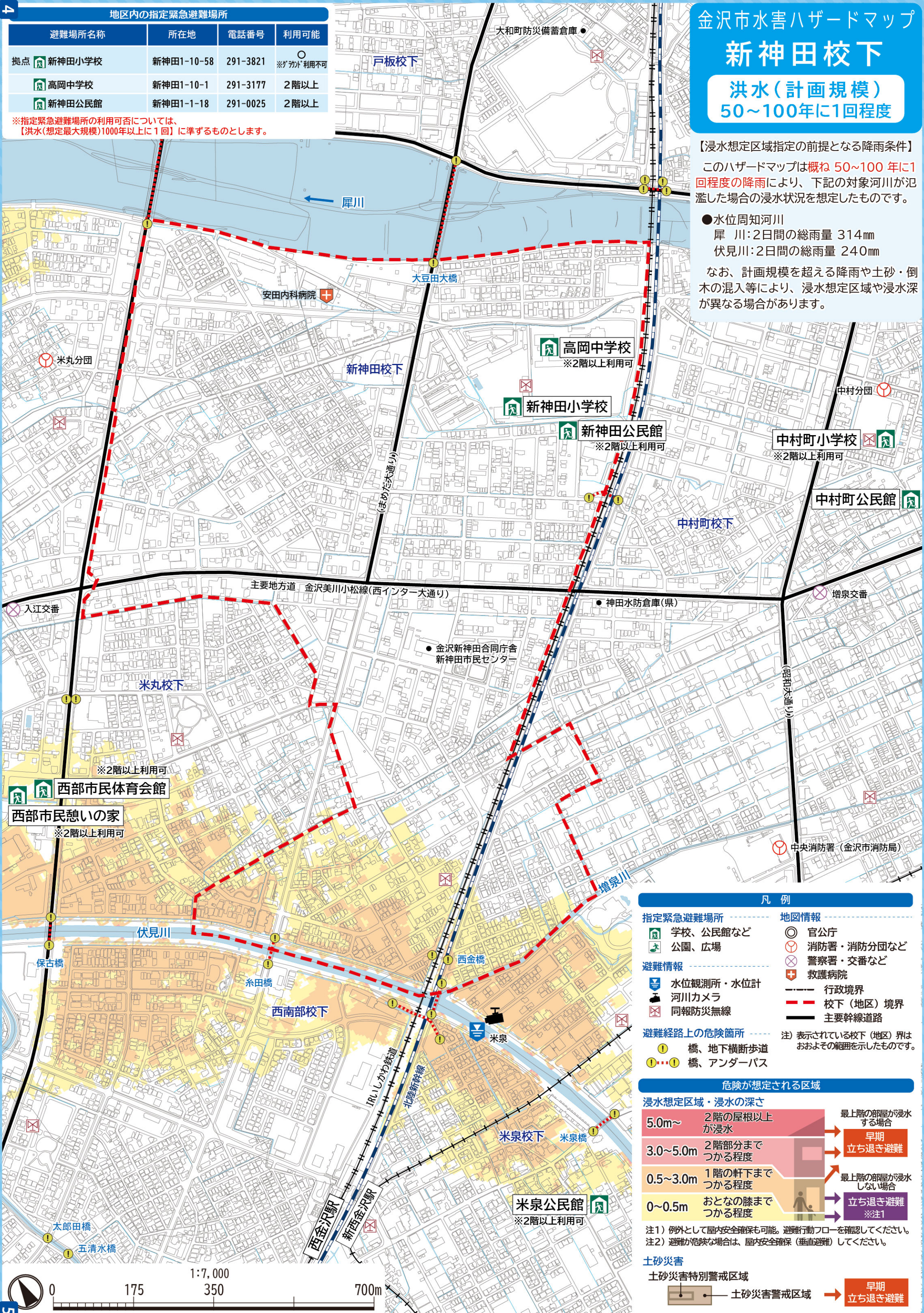
新神田校下

洪水(計画規模)
50~100年に1回程度

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】
このハザードマップは概ね 50~100 年に1
回程度の降雨により、下記の対象河川が氾
濫した場合の浸水状況を想定したものです。

- 水位周知河川
犀 川:2日間の総雨量 314mm
伏見川:2日間の総雨量 240mm

なお、計画規模を超える降雨や土砂・倒
木の混入等により、浸水想定区域や浸水深
が異なる場合があります。



凡 例

指定緊急避難場所

- 学校、公民館など
- 公園、広場

避難情報

- 水位観測所・水位計
- 河川カメラ
- 同報防災無線

避難経路上の危険箇所

- 橋、地下横断歩道
- 橋、アンダーパス

地図情報

- 官公庁
- 消防署・消防分団など
- 警察署・交番など
- 救護病院
- 行政境界
- 校下(地区)境界
- 主要幹線道路

注) 表示されている校下(地区)界は
おおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

5.0m~	2階の屋根以上 が浸水	最上階の部屋が浸水 する場合	早期 立ち退き避難
3.0~5.0m	2階部分まで つかる程度		
0.5~3.0m	1階の軒下まで つかる程度	最上階の部屋が浸水 しない場合	早期 立ち退き避難 ※注1
0~0.5m	おとなの膝まで つかる程度		

注1) 例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。
注2) 避難が危険な場合は、屋内安全確保(垂直避難)してください。

土砂災害

土砂災害特別警戒区域

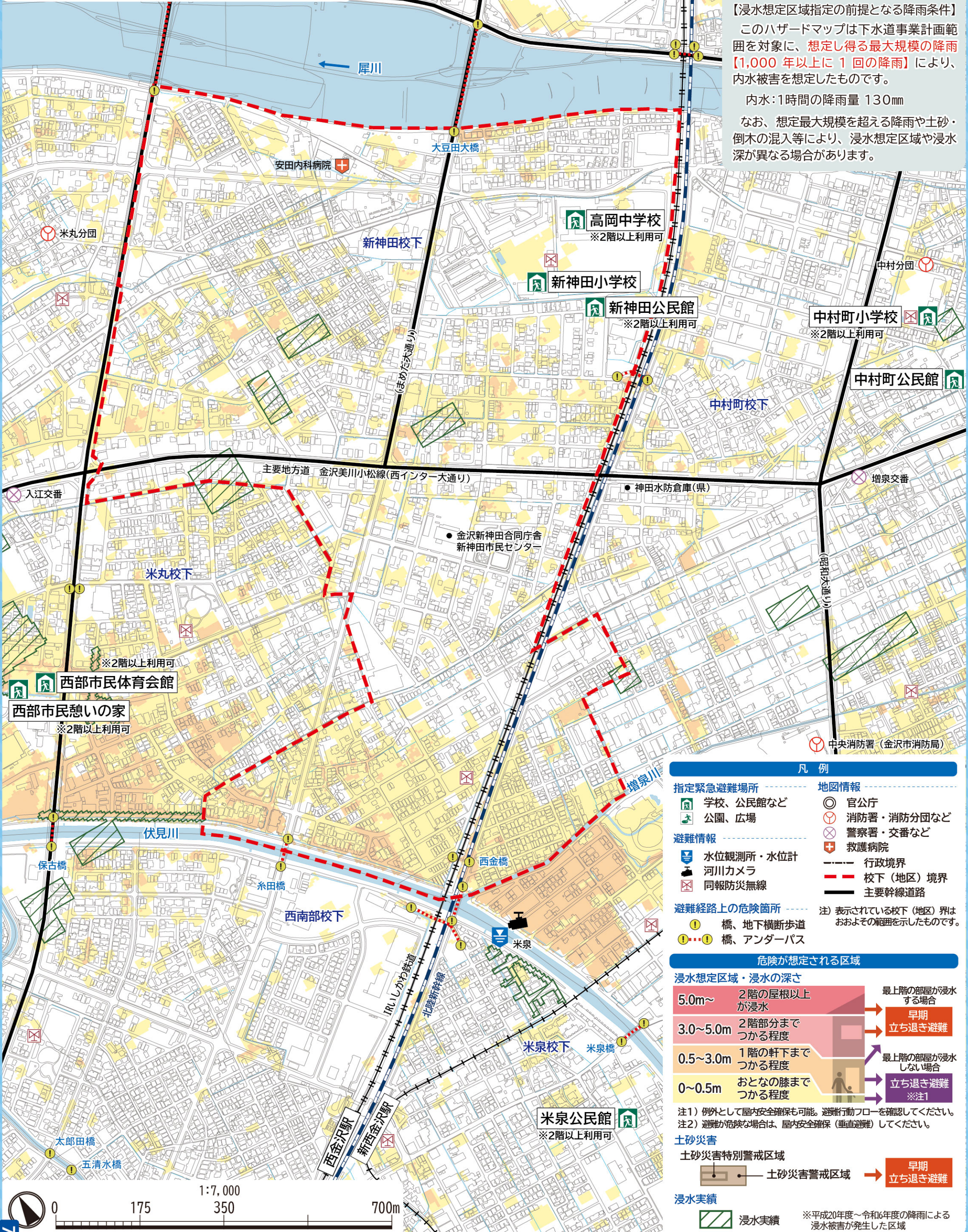
土砂災害警戒区域

早期
立ち退き避難

9

地区内の指定緊急避難場所			
避難場所名称	所在地	電話番号	利用可能
拠点 新神田小学校	新神田1-10-58	291-3821	※ゲゲパド利用不可
高岡中学校	新神田1-10-1	291-3177	2階以上
新神田公民館	新神田1-1-18	291-0025	2階以上

※指定緊急避難場所の利用可否については、
【洪水(想定最大規模)1000年以上に1回】に準ずるものとします。



金沢市水害ハザードマップ

新神田校下

内水(想定最大規模) 1000年以上に1回

【浸水想定区域指定の前提となる降雨条件】
このハザードマップは下水道事業計画範囲を対象に、**想定し得る最大規模の降雨【1,000 年以上に 1 回の降雨】**により、内水被害を想定したものです。

内水:1時間の降雨量 130mm

なお、想定最大規模を超える降雨や土砂・倒木の混入等により、浸水想定区域や浸水深が異なる場合があります。

凡 例

指定緊急避難場所

学校、公民館など

公園、広場

避難情報

水位観測所・水位計

河川カメラ

同報防災無線

避難経路上の危険箇所

橋、地下横断歩道

橋、アンダーパス

地図情報

官公庁

消防署・消防分団など

警察署・交番など

救護病院

行政境界

校下(地区)境界

主要幹線道路

注) 表示されている校下(地区)界はおおよその範囲を示したものです。

危険が想定される区域

浸水想定区域・浸水の深さ

5.0m~

2階の屋根以上が浸水

最上階の部屋が浸水する場合

早期立ち退き避難

3.0~5.0m

2階部分までつかる程度

最上階の部屋が浸水しない場合

立ち退き避難 ※注1

0.5~3.0m

1階の軒下までつかる程度

立ち退き避難 ※注1

0~0.5m

おとなの膝までつかる程度

立ち退き避難 ※注1

注1) 例外として屋内安全確保も可能。避難行動フローを確認してください。

注2) 避難が危険な場合は、屋内安全確保(垂直避難)してください。

土砂災害

土砂災害特別警戒区域

土砂災害警戒区域

早期立ち退き避難

浸水実績

浸水実績

※平成20年度~令和6年度の降雨による浸水被害が発生した区域

7

0 175 350 700m

1:7,000

測量法に基づく国土地理院長承認(使用) R 7JHS 296